

～市民から信頼される 市政を目指して～ 2013年度 部長の「仕事目標」

市の部長35人が、各部の目標とその実現へ向けた取り組みをまとめ、「仕事目標」を作成しました。2013年度の「仕事目標」の中から、主な取り組み項目をご紹介します。

問 経営改革室 ☎724・2503
FAX050・3085・3095

部長の「仕事目標」は、市の幹部職員がそれぞれの「部の使命」を明らかにし、市民の皆さんからの評価、他都市や民間企業との比較、社会情勢の変化などを踏まえて組織目標を示し、目標の達成に向けた取り組みを進め、その成果を評価していくものです。

部長の「仕事目標」は、私と幹部職員との約束であるとともに、市民の皆さんと私との約束でもあります。2013年度は、昨年度に導入した「新公会計制度」の活用や市民協働の視点を強く意識して、部長の「仕事目標」を策定いたしました。市政運営の視点である「誰もが憧れる都市」の実現のため、マネジメントのスピードアップを図るとともに、社会情勢や環境の変化に伴う緊急課題へ柔軟に対応してまいります。

町田市市長 石坂 丈一

将来を担う人が育つまちをつくる

子ども生活部長

吉川正志

- 保育所整備の推進と保育所待機児童の解消
- 地域における子育て相談、乳幼児発達支援の充実
- 子どもの活動拠点及び身近な居場所の整備

学校教育部長

坂本修一

- 学校規模の適正化の推進
- 学校施設・設備整備の計画的推進
- 町田市教育プランの改定

生涯学習部長

田中久雄

- 町田市教育プランの改定
- 町田市生涯学習推進計画の策定
- 大学等との協働による学習活動の推進

図書館担当部長

尾留川朗

- (仮称) 忠生図書館の準備
- ICタグの導入、システム更改
- 魅力的な展示活動や講演会の実施

安心して生活できるまちをつくる

市民部長

平野清

- さわやか窓口の推進
- 老朽化した市民センターの建て替え及び地域センターの建て替え準備
- 市民センターの相談窓口、市民センター業務の最適化

市民協働推進担当部長

大谷光雄

- 地域と市役所内各部局との協働環境づくり
- 市政懇談会等による対話型行政の推進
- 町内会・自治会等及びNPOなどの取り組み支援

防災安全担当部長

田中要

- 地域防災活動をけん引できる自主防災リーダーの育成
- 官民協働のパトロール隊による防犯活動の実施
- 消防団の認知度向上と消防団員確保

地域福祉部長

大貫武

- 地域福祉健康連絡会の結成支援及び活動支援
- 障がい者の就労とその後の定着支援の促進
- 無料低額宿泊所入所者への生活指導、就労支援及び居宅移行支援

いきいき健康部長

市川常雄

- 高齢者見守り支援ネットワークの推進
- 特別養護老人ホーム、地域密着型サービス施設整備の推進
- 生活習慣病の予防と特定健康診査等の推進

地域保健担当部長

大井洋

- 町田市食育推進計画の策定
- 困難を抱える若者の相談・支援体制の充実
- ゲートキーパー養成など自殺防止に関する取り組みの推進

市民病院事務部長

田後毅

- 患者満足度の向上
- 災害拠点病院としての機能充実
- 将来を見据えた医療機能の検討

医事調整担当部長

亀田文生

- 地域医療連携の推進
- 外来待ち時間対策の実施
- 適正な診療報酬の請求

賑わいのあるまちをつくる

文化スポーツ振興部長

馬場昭乃

- (仮称) 国際工芸美術館整備の推進
- 町田市立博物館40周年記念事業及び東京国体と連携した展覧会の実施
- 東京国体と連携した国際版画美術館の展覧会及びイベントの実施

スポーツ担当部長

笠原道弘

- スポーツ祭東京2013（東京国体）及びイベントの開催
- 地域学校開放推進事業の制度構築・運営
- スポーツ推進計画の策定

経済観光部長

笠原裕至

- 企業等立地促進地区への企業の誘致及び町田新産業創造センターでの創業支援
- 食と農を中心とした新事業の創出等による創業支援
- シティプロモーション基本方針に基づいた戦略的なシティセールスの推進

農業委員会事務局長

楠本啓二

- 遊休農地の利用促進
- 農地基本台帳の電子データ化及びシステム化の検討
- 農業者との密接な関係の構築

暮らしやすいまちをつくる

環境資源部長

内山重雄

- 第二次町田市環境マスタープランの推進
- ごみの発生抑制及び再資源化の推進
- 太陽光発電をはじめとする再生可能エネルギー利用の促進

循環型施設建設担当部長

田後真人

- 建設地周辺住民との合意形成
- 施設の建設に向けた事業化計画(基本設計)の策定
- 新施設建設に係る影響調査の準備

建設部長

浅沼修

- 交通安全行動計画に基づいた交通安全活動の推進
- 幹線道路の整備促進
- 町田市災害・停電時LED街路灯の整備

都市づくり部長

渋谷晴久

- 薬師池公園周辺地区基本計画の策定
- 基幹交通機能の強化
- 小田急多摩線延伸の検討

都市整備担当部長

沖哲郎

- 町田駅周辺の整備方針の策定
- 団地再生に向けた取り組み
- 緊急輸送道路沿道建築物の耐震化の推進

下水道部長

宗田隆由

- 市街化区域の面整備の実施
- 市街化調整区域の適正な汚水処理の計画策定
- 浸水対策と地震対策事業の推進

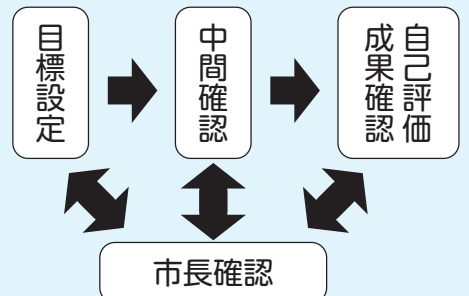
北部丘陵担当部長

楠本啓二

- 担い手相互の交流を図る取り組みの実施
- 北部丘陵まちづくりの総合調整
- 市民が農と緑にふれあう環境の整備

部長の仕事目標の流れ

部長は、年度当初にその年度の目標を設定し、中間期に取り組みの進捗状況、年度末に取り組みの成果を確認し、評価を行います。各段階において、市長がその内容を確認します。



市民と問題意識を共有し、共に地域課題に取り組む

市民の期待にこたえられるよう、市役所の能力を高める

いつでも適切な市民サービスが提供できる財政基盤をつくる

政策経営部長

高橋豊

- 未来づくりプロジェクトの推進
- 政策課題の研究
- 市民の声の組織的活用

経営改革室長

小島達也

- 新5ヵ年計画に掲げた取り組みの着実な推進
- 部門をまたがる課題や重要案件の調整
- 行政経営監視委員会を活用による行政経営改革プランの推進

広報担当部長

本多浩子

- シティプロモーションの推進
- テーマや状況にあわせて適切な広報手段を選択し、お客様に情報を提供
- 組織的な情報発信力向上

総務部長

酒井和人

- 人事考課制度を人材育成に活かす仕組みづくり
- 職員のメンタル疾患の予防
- 職員能力の早期開発

情報システム担当部長

坂下知司

- 既存業務システムの年間総コストの削減
- 番号制度導入を契機とした他自治体とのクラウド化の推進
- 電子媒体を使った市民の市政への積極関与の機会づくり

財務部長

水越壽彦

- 健全で持続可能な財政の確立
- 分かりやすい財務状況、財政状況の公表
- 市有財産の迅速かつ効果的な売却方法の検討

営繕担当部長

西村正明

- 市有建築物の長寿命化の推進と修繕計画の見直し
- 市有建築物の耐震化促進
- 学校施設の老朽化対策など教育環境の改善

税務担当部長

志村靖彦

- 収納率の維持・向上
- 市職員の税務知識・対応能力の向上
- 他団体と共同による電子申告の利用率向上

会計管理者

松村信一

- 管理会計機能の強化
- 効率的な資金管理及び資金管理計画の策定と実行
- 財務会計システム再構築の方向性の策定

議会事務局長

八木友則

- 議会からの情報発信機能の強化
- 改選時の事務のスムーズな実施
- 議員用の情報システム及びネットワークの充実

選挙管理委員会事務局長

石井章夫

- 迅速な選挙結果の提供
- 選挙執行体制の最適化
- 投票行動につながる効果的・効率的な啓発事業の実施

監査事務局長

河野潔

- 経済性、効率性、有効性の観点を踏まえた定期監査の実施
- 財政援助団体等監査の一部委託化の実施
- 監査の指摘事項の改善率向上